

ご支援くださったみなさまへ

この度は、災害 NGO 結を通して令和 6 年能登半島地震・豪雨被災地へのご支援をありがとうございます。

元日に起きた大きな揺れは今までにない被害をうんでいます。

余震や大雨で傾きが強くなった家もあります。復旧もままならない中での余震は、能登半島で生活を続けようとしている方々に、物理的な揺れ以上の影響を与えています。

そんな中で、9月の大雨。修繕を進めていた家が濁流に飲まれた、倒壊した家から救出した家財が泥に汚れてしまった、という話がたくさんあります。

もう心が折れた、という声も少なくありません。

ボランティアとして、外部支援者としてできることは、ほんとうにわずかだとも感じます。

それでも少しずつ顔を出して、片付けを手伝ったりして一つずつ復旧を前に進める、不安な声をただ聞く。それくらいしかできません。

でもその一つずつの活動が、住民さんたちの力になると信じて今後も活動を続けます。

能登の復興までには長くかかります。結としては、短くても 1 年は地域に関わり続けなければと思っています。漠然とこうしたスケジュールを立てられるのも、みなさんのご支援あってのことです。

背中を支えていただき、大変心強く、嬉しく思っています。

ぜひ今後も、能登や各地への関心を寄せ続けていただければ嬉しいです。

(能登への関わりについては、現地の様子と全国の災害発生状況を踏まえて、随時変更していきます)

能登半島地震への対応レポートは、下記 QR コードから読めます。

お時間あれば御覧ください。

能登ページ

